令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立東淀川区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課(電話:06-6208-8054)
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足と回答される方」の割合
数値目標	84.6%以上(26ある老人福祉センターで実施(H30年度~令和2年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市東淀川区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	84.6%
年度実績	95.5%
達成率	112.9%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	24,984	16,320	8,664

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因	
業務代行料	実績	18,800,000	18,800,000	0	0	
未757 C1 J 44	計画	18,800,000	18,800,000	O		
その他	実績	1,580	6,600	600 -420		
その他	計画	2,000	2,000	-420		
合計	実績	18,801,580	18,806,600	-420	_	
口前	計画	18,802,000	18,802,000	420	_	

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	13,119,620	13,488,032	_000 200	,380 嘱託職員への変更による減。
八仟貞	計画	14,100,000	14,100,000	-960,360	病記・眼貝への多史による点。
	実績	4,625,049	4,517,468	- /6 951	修繕・器具什器購入費減による減
初什其	計画	4,702,000	4,702,000		
合計	実績	17,744,669	18,005,500	-1,057,331	
	計画	18,802,000	18,802,000	-1,007,331	_

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1)成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	112.9%	Α	感染症による影響がある中で、本市が定める水準を達成している。

(2)市費の縮減

市	費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
	繕及び器具什器購入。 −ディオンカーテンの設置による光熱費の		光熱費の高騰があったが、必要最低限の修繕による対応を 行うなど、市費の縮減に努めた。

(3)管理運営の履行状況

	官理連呂の履行状況 評価項目	評価	特記事項				
施言	施設の設置目的の達成及びサービスの向上						
	施設の管理運営	В	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・利用者を含めた自衛消防訓練の複数回実施することにより 利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、手指消毒などの対策を実施している。				
	事業計画の実施状況	В	・感染症対策として、文化祭における各サークルの作品展示の準備・撤収の時間を振り分けるとともに、発表会についても午前と午後の部に分けて実施するなど、工夫しながらセンター運営に努めている。				
	施設の有効利用	В	・東淀川区社会福祉施設連絡会に参画することにより、地域 関係団体等と連携している。				
社会	≷的責任・市の施策との整合性	В	・個人情報保護規程などを定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、簾を設置して室温の上昇を抑えるなど 実効性のある取組を行っている。				

令和4年度 指定管理者年度評価シート

5 利用者ニーズ・満足度等

- (1)調査方法
 - センター利用者に対してアンケート調査を実施
- (2)回答者155人(未記入者含む)
- (3)質問項目
 - ア 基本的な事項(年齢、居住区等)
 - イ 満足度
 - ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
- (4)結果
 - ・総合満足度において、満足(やや満足)と回答される方が95.5%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

1 センター主催の活動や行事にとどまらず、その後につながる同好会の立ち上げなどのサポートを行っている点は評価できる。

2 昨年度の指摘事項はそれぞれ対応されており評価できるが、事業報告書に出前講座などを実施した内容について記載がないものが見受けられたことから、PDCAの視点により漏れなく記載していただきたい。

3 地域の高齢者を含むセンター利用者への積極的な関わりはセンターの役割の一つである。地域高齢者を含む利用者へは、各関係機関と連携し、積極的に関わりながら取り組んでいただきたい。

4 センターだよりが見やすい点は評価できるが、法人のホームページ当該欄にもアクセスできるQRコードを掲載することを検討していただきたい。

7 最終評価

/ 取於計恤				
評価項目	評価	所見		
成果指標の達成	Α	新型コロナウィルス感染症の影響により、センターの休館や、 一部活動の休止、その他様々な制限が解除される中、依然 自粛ムードが残っていたものの、事前に設定した目標を大きく 達成した。		
市費の縮減	В	事業計画に基づき、人件費については職員配置のやり方を 見直すなど効率的に管理運営を実施。		
管理運営の履行状況	- B 造	利用者がセンターの行事に参加するだけでなく、自主的な サークル活動への支援を通じ、利用者自身が主体的に行事 運営を担う意識をづくりを行い、関係機関や各種団体等との		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上				
施設の管理運営				
事業計画の実施状況		本ットワークを活用して、今後の地域でも活躍していただける		
施設の有効利用		ような工夫もしながら、センターの運営を行った。		
社会的責任・市の施策との整合性				
総合評価	В	本市が期待する管理運営を行った。		